

第五十九回帝國議會
衆議院

米穀法中改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第二回

付託議案
米穀法中改正法律案(政府提出)
米穀需給調節特別會計法中改正法律案
(政府提出)

會議

昭和六年二月十二日(木曜日)午後一時
五十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村丹治郎君

理事 長野 綱良君

理事 關矢 孫一君

理事 風見 章君

理事 東郷 實君

理事 胎中楠右衛門君

田中 養達君 三好榮次郎君

宮澤 胤勇君 高橋元四郎君

武知 勇記君 小池 仁郎君

土屋清三郎君 木村小左衛門君

片野 重脩君 平井信四郎君

原 惣兵衛君

其ノ補闕トシテ同月十二日長野綱良君
再ヒ理事ニ當選セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 町田 忠治君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 高田 耘平君

農林參與官 山田 道兄君

農林省農務局長 石黒 忠篤君

拓務省殖產局長 殖田 俊吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀法中改正法律案(政府提出)

米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

○西村委員長

ソレデハ是ヨリ米穀法中改正法律案外一件ノ委員會ヲ開キマ

ス、一寸御諮リ致シタイ事ガアリマス、

理事長長野綱良君ガ委員ヲ辭任セラレマ

シタノデ、理事ノ補缺選舉ヲ此際行ハ

ナケレバナリマセヌガ、先例ニ依リマ

シテ委員長ヨリ指名シテ御異議ガゴザ

イマセヌカ

○西村委員長

ソレデハ長野君ガ更ニ

又委員ニ選任サレマシタデ、重ネテ長

野君ヲ理事ニ指名シマス——ソレデハ

先ヅ當局者ノ説明ヲ願フコトニ致シマ

ス

○町田國務大臣

米穀法中改正法律案

ノ説明ヲ申上ゲマス、米穀法中改正法

律案提出ノ理由ハ、過日本會議ニ於テ

一應申述ベテ置キマシタガ、其理由ハ

米穀調査會ノ答申ヲ適當ナモノト認メ

マシテ、米穀法發動ニ必要ナル米價ノ

最高及ビ最低ノ基準ヲ設ケルコトガ一

ツ、又米穀ノ輸出入ヲ常時政府ノ統

制ノ下ニ置ク爲ニ、許可制度ヲ設ケテ、

以テ調節ニ遺憾ナカラシメルコトヲ期

シタノデアリマス、同時ニ米穀需給調

節特別會計ノ借入限度ヲ擴張スル爲

メ、同會計法ノ改正ヲ行フコト、致シ

タノデアリマス、而シテ茲ニ本法中改

正法律案ノ各條ニ就キマシテ大體説明

申上ゲマスルト、第二條ノ規定ヲ第一

ニ改正シタノデアリマス、米穀ノ輸入

及ビ輸出ニ付キマシテハ、第三條ヲ新

ニ設ケマシタガ故ニ、本條ノ第二條ハ

單ニ輸入稅ヲ増減又ハ免除スルコトヲ

得ル規定ニ改メタノデアリマス、而シ

テ從來ノ二條中ニアリマシタコトヲ、

更ニ新ニ三條ト致シタノデアリマス、

此三條ノ規定ハ米穀ノ輸出入ニ付キマ

シテハ、現行米穀法第二條中ニ、米穀

ノ數量又ハ市價ヲ調節スル爲メ特ニ必

ヲ指定シテ之ヲ制限シ得ベキ規定ガゴ

ザイマスガ、是デハ臨時的ニ調節ヲ爲

シ得ルニ過ギマセヌカラ、從來ノ經驗

カラ見マシテモ、調節上遺憾ナ點ガア

タノデアリマス、仍テ此度ハ米穀ノ輸

出入ヲ常時政府ノ統制ノ下ニ置クガ爲

ニ、米穀需給ノ推算ヲ行ヒ、之ニ基イ

テ、政府ニ於テ許可ヲ行ヒ、調節ノ徹

底ヲ期セントスルノデアリマス、從來

リマシタ外米統制ヲ徹底的ニ致スノガ

第三條デアリマス、次ニ「勅令ニ別段

ノ定アル場合ヲ除クノ外」ト云フ一項

ヲ設ケマシタノハ、主トシテ通商航海條

約ニ別段ノ定アル國ノ產米、例ヘバ暹

羅米、北米合衆國米等ニ對シマシテハ、

從來本條ヲ適用スルコトガ出來ナカ

タノデアリマスカラ、是等ノ國々ノ產

米ニ對シテハ勅令ヲ以テ除外スルコト

ト致シタノデアリマス、一般ニハ外國

米ハ政府ノ統制ノ下ニ置キマスケレド

モ、通商條約上一方ノ相手方ニ於テ我

國ニ輸入スルトスレバ、之ヲ制限スル

コトノ出來ナイ條約ガ出來テ居タノ

ハ、從來カラ甚ダ遺憾トシタノデアリ

マス、是モ條約ノ期限ハ兩三年ノ後ニ

迫ッテ居ルト思ヒマスカラ、其時ニ改

正シマスレバ全部統制ノ下ニ置クコト

ガ出來マスケレドモ、條約ノアル間ハ内國法ヲ以テ之ヲ制限スルコトガ出來ナイ意味ノ通商條約ガ、遺憾ナガラ今日現存シテ居ルノデアリマスカラ、止ムヲ得ズ此勅令ヲ設ケタ次第デアリマス、勅令ニ依ッテ除外スルコトニ致ス外ハ無カッタデアリマス、申スマデモナク兩三年中ニ此條約ノ期限ガ切レマス、暹羅米ヲ中心トシタ外國米ノ輸入ヲモ、他ノ諸外國カラハイリマサル輸入ヲ統制スルモノト同様ニ出來ルコトデアリマシテ、止ムヲ得ズ此規定ノ勅令ヲ設ケタデアリマス

第四條ノ規定ハ現行米穀法ニ於キマシテハ米穀ノ調節ノ爲ノ買入又ハ賣渡ヲ行フ場合ニハ、米價ガ何圓ニ下落スレバ買上ゲルトカ、何圓ニ騰貴スレバ賣却スルトカ云フ、最低價格又ハ最高價格ニ付キマシテハ何等規定ガゴザイマセヌ爲ニ、米穀法ノ運用ニ關シマシテハ、專ラ其時々ノ事情ニ應ジテ當局者ノ認定シタル所ニ依ッテ、米穀委員會ニ諮ッテ、調節ノ爲ノ買入或ハ賣渡ノ出動ヲ致シテ居ッタ次第デアリマスガ、米穀法出動ノ基準トナル最低價格、最高價格ヲ豫メ公ニ定メテ置キマシテ、米穀ノ市價ガ此價格ヲ超エテ下落シタ場合、或ハ其價格ヲ超エテ騰貴シタ場合ニ限ッテ買入又ハ賣渡ヲ爲スコト、シテ、調節ニ遺憾ナキコトヲ期セントス

ルノガ本法改正ノ第一ノ目的デアリマス、而シテ此最低價格及ビ最高價格ヲ如何ニ適用スルカト申シマス、米穀買換、貯藏米穀整理ノ爲ノ賣渡、輸入ヲ目的トスル米穀ノ買入、米穀ノ輸出等ノ場合ヲ除キマシテ、普通申シマス米穀ノ賣渡或ハ買入ト云フ、米穀法出動ノ主ナル目的トナリマス米穀ノ買入或ハ賣渡ノ場合ニ於テハ、政府ニ於テハ帝國内ニ於テ第一條ノ規定ニ依ッテ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ行フ場合ニ限ッテ適用スルコト、致シマシテ、外國米ノ輸入等ノ場合ハ除イテ居ルデアリマス、而シテ第二項ノ米價ハ命令ノ規定ニ依リ命令ヲ以テ指定スル市場ノ相場——例ヘバ東京ノ深川、神田川、或ハ大阪ノ正米市場ト云フヤウナ、指定シテ居ル市場ノ相場ニ依ッテ之ヲ定ムルコト、致シタデアリマス、尙ホ政府ガ米穀ヲ賣渡シ、又ハ買入レル現實ノ價格ハ時價ニ準據シ、且ツ調節賣買ノ場合ハ價格ヲ告示スルコトハ從前ノ規定ノ趣旨ト何等異ルコトハナイノデアリマス、即チ公ニ示シテアル價格ニ依ッテ出動ハ致シマスモノ、實際買入若クハ賣渡スル所ノ現實ノ價格ハ市場ノ相場ニ依ッテ定マルノデアアルカラ、第三項ニソレヲ規定シテ置キマシタ、第五條ノ規定ハ、本條ハ米穀法運用ノ基準トナルベキ、最低價格及ビ最

高價格決定ニ關スル規定ヲ致シタモノデアリマシテ、米穀法ノ精神ニ鑑ミマシテ、米穀生産者ノ生産經濟ヲ安定セシメ、一面消費者ノ家計ヲ困難ニ陷ラシメザル必要ガアリマスカラ、米穀ノ生産費及ビ消費者ノ家計費ヲ考慮スルト共ニ、米價ノ過去ニ於ケル一般物價トノ關係ヲモ十分考慮スルノ要アルコトヲ認メマシタノデ、右ノ三者即チ米穀生産費、家計費及所謂率勢米價、此三ツヲ基礎トシテ最高最低ノ基準價格ヲ決定スルコトニ致シタデアリマス、率勢米價ト申シマス、私ガ本會議デモ申上ゲタ通り、米價指數ノ物價指數ニ對スル割合ノ大體ノ趨勢ニ依ッテ算出致シマシタル所ノ價格ヲ申スノデアリマス、尙ホ是ガ決定ノ具體的方法ニ付キマシテハ、命令ヲ以テ定メルコト、致シタデアリマス、此基準價格ヲ決定スル等ノ具體的方法ニ付テハ、相當複雑ナル方法デアリマス、ガ故ニ、御了解ヲ得ルヤウナ種々ノ材料ヲ提出致スコトニナッテ居リマス

第七條ノ規定、本條ニ於テハ第三條ノ規定ニ違反シテ米穀ノ輸入又ハ輸出ヲ爲ス者ヲ防止センガ爲ニ罰則ヲ規定致シタノデ、取締ニ遺憾ナカラシムルヤウニ期シタデアリマス

第六ハ附則第二項ノ規定デアリマス、第四條ノ最低價格又ハ最高價格ノ設定ハ速ニ之ヲ行フ必要ガアルノデアリマス、米穀調查會モ速ニ之ヲ調査セヨト云フ答申ヲ致シテ居ルノデアリマス、當局トシテハ勿論此調査ヲ取急グ產費及ビ家計費ニ付キマシテハ、未ダ其資料ガゴザイマセヌ、仍テ其調査ノ整備ニ至リマスマデハ、已ムヲ得ズ暫定方法トシテ、當分ノ間所謂率勢米價、即チ米價指數ノ物價指數ニ對スル割合ノ趨勢ニ依ッテ算出シタル價格ノ上値二割、下値二割ニ相當スル價格ヲ以テ、最高價格、最低價格ヲ定メル積リデアリマス、暫定的方法トシテ之ヲ附則ニ置キマシタガ、大體ニ於テハ一日モ早ク家計費及ビ生産費ヲ調査シマシテ、是ト率勢米價、此三ツノ方途ニ依ッテ、政府ガ米ヲ賣出ス場合ニハ、家計費並ニ率勢米價ノ二ツヲ基礎トシ、米ヲ買入レル場合ニハ生産費及ビ率勢米價此二ツヲ基礎トシテ最低最高ノ價格ヲキメマスルノデ、率勢米價一ツニ依ッテ、最高價格、最低價格ヲ暫定的ニ決定メルト云フコトハ、出來ルダケ其期間ヲ短クシテ、生産費、家計費ノ調査ヲ取急グ考デアリマスルカラ、併セテ其邊ヲ御諒承願ッテ置キマス、大體提案ノ趣意ヲ申上ゲテ置キマス

○東郷委員 質疑ニ入りマス前ニ便利ダト思ヒマスカラ、參考資料ノ御提供

ヲ御願致シマス、或ハ今マデ頂戴シタ
物ノ中ニ含マレテ居ルモノモアルカモ
知レヌ、或ハ政府自ラ御提供ニナルト
御考ヘニナツテ居ルモノト重複シテ居
ルカモ知レマセヌガ、取敢ヘズ私達ノ
參考資料ヲ要求致シテ置キマス

第一ガ率勢米價及ビ其上下二割ノ米
價並ニ時價、是ノ累年表、是ハ數字ト
共ニ、出來マスナラバ吾々が見テ能ク
比較ガ出來ルニ便利ノヤウニ、何ト云
ヒマスカ、圖表ニデモシ、線ニデモシ
テ戴ケレバ——而シテ兩方戴ケレバ尙
ホ結構デアリマス

第二ハ米穀ノ生産費及ビ其家計費ノ
調査ノ項目、調査ノ方法、調査ノ機關、
經費、其他之ニ關スル色々ノ參考資料
是ガ第二デアリマス

ソレカラ第三ガ昭和六年度ノ米穀ノ
需給ニ關スル政府ノ豫定表ガアリマス
ガ、ソレヲ頂戴致シマス

第四ガ昭和五年ノ内地、朝鮮、臺灣
ノ產米ノ實收額ノ御調

第五ガ政府ノ持米ノ現在額、是ハ產
米年度別、其他出來ルダケ詳細ニ御願
致シマス

ソレカラ第六ガ政府持米ノ輸出數
量、是ハ政府ガ先般來外國ニ持米ノ販
賣ヲシテ居リマス、此產米年度別、價
格別並ニ輸出先別、ソレノ必要ナ要項
ヲ備ヘタ數字ガ戴キタイノデアリマス

ソレカラ第七ニ米穀需給特別會計ノ
損失額ノ現計表

ソレカラ第八ガ農家租稅、公課ノ負
擔ニ關スル政府ノ御調査ガアラウト思
ヒマスガ、其調

ソレカラ第九ガ農家ノ負債ニ關スル
調、是モ政府ニオアリダラウト思ヒマ
スカラ、ソレノ出來ルダケ精密ナモノ
ヲ頂戴致シタイ

ソレカラ第十ガ農村ニ融通サレタ低
利資金ノ調、是ガ最近色々ノ名目ノ下
ニ農村救済ノ意味ニ於テ低利資金ヲ融
通サレルコトニナツテ居リマスガ、ソレ
等ノ種類別ノ金額、ソレカラ現在貸付
濟ニナツテ居ル金額、其他之ニ關スル必
要ナ參考ノ御調

ソレカラ第十一ガ米穀法中改正法律
案ノ中ニ「命令ノ定ムル所ニ依リ」云
云ト云フ箇所ガアリマスガ、其命令ノ
内容ガ、或ハ未定稿カ知レマセヌガ、
既ニ御成案ガアルコト、思ヒマス、ソ
レ等ヲ審議上必要ト思ヒマスカラ御示
ヲ御願シタイト思ヒマス、取敢ヘズ是
ダケノ資料ヲ要求致シテ置キマス、成
ベク速ニ御願致シテ置キマス

○原委員 私ハ物價指數ノ種類、ソレ
カラサウ云フモノ、算定ニ附隨シタ材
料ガアツタラ是非見セテ戴キタイ、ソレ
カラ臺灣、朝鮮ノ——殊ニ朝鮮人ノ生
活狀態ト、ソレカラソレニ伴フ米價ノ關

係、朝鮮人ノ生活ハドノ程度ノ物ヲ食
ヘバ宜イカ、サウシタ生活狀態ニ關係
シタモノガアツタラ御見セテ願ヒタイ、
ソレト農林省ノ調査ノ米ノ生産費ヲ是
非御見セテ願ヒタイ、其三ツダケ御願
シテ置キマス

○西村委員長 若シ調査資料ノ御入用
ノモノガアレバ、此際仰シヤツテ戴ケ
バ當局ノ方モ御便利ト思ヒマスガ、モ
ウアリマセヌカ

○東郷委員 若シアリマシタナラバ、
成ベク早く御要求致シマス

○石黒政府委員 只今ノ御要求ノ調査
ノ中ノデ、差上ゲヨウト思ツテ用意シ
テ居ル分モゴザイマス、又御註文ニ依
テ拵ヘル分モアリマスガ、出來ルダケ
早ク差上ゲタイト思ヒマス、唯中ニ一
二出來サウモナイモノモ考ヘ當リマス
ガ、原サンノ御要求ノ農林省ノ生産費
ノ調、斯ウ云フ御話デアリマスガ、是
ハ年々聽取調査ヲヤツテ居リマス、併シ
是ハ極メテ不完全ナモノデアリマスガ
故ニ、外部ニハ全然發表シテ居リマセ
ヌ、ソレハドウゾ一ツ御免ヲ願ヒタイ、
今度生産費ノ基礎調査ヲスル爲ニ費用
ヲ要求致シマシテ、追テ追加豫算デ御
協賛ヲ願ヒタイト存ジテ居リマス、是
ガ出來マス、初メテ基礎調査ガ始マ
リマス、本年聽取ヲ致シマシタ分ハ、
從來ノ通りニ外ニ出シマスダケノ確信

テ持ツテ居リマセヌ、是ダケハ御免ヲ
願ヒタイ

○原委員 サウ致シマス、生産費ニ
關スル調査ノ材料ハ一切御出シナラ
ヌノデアリマス

○石黒政府委員 東郷サンノ御要求ニ
ナリマシタ、生産費ヲドウシテ調べ
カト云フコトニ付テノ私共ノ案、ソレ
ヲ今度追加豫算デ以テ經費ヲ要求致シ
マシテ、來年度ヨリ調べマス、其計畫
ニ付テノ參考材料ハ差上ゲタイト思
マス、具體的ニ今ノ米ガ幾ラニナツテ
居ルカト云フコトニ付テノ調ハ、試ミ
ニ取ツテ居ルモノモゴザイマスケレド
モ、是ハ農林省ノ調トシテ公表致スダ
ケノ確信ヲ持ツテ居リマセヌ、又何等
經費モ持ツテ居リマセヌ、十分ノ調デハ
アリマセヌカラ、其數字ダケハ一ツ御
免ヲ願ヒタイ

○殖田政府委員 原サンノ只今ノ御話
ノ臺灣、朝鮮、殊ニ朝鮮人ノ生活程度
ト申シマス、大體生計費ノヤウナモ
ノヲ御要求ニナルノデスカ

○原委員 私ノ言フ意味ハ、朝鮮人ノ
生計費モ無論ハイリマスガ、例ヘバ日
本ニ移入シテ來ル米ノ價格ガ下ツタ時
ニデモ、尙ホ朝鮮人ハドンナ物ヲ食ッ
テ居ルノカ、食フノカ食ハナイノカ、
移入ニ關スル制限ニ重大ナル關係ガア
リマスカラ、ソレニ必要ナモノヲ御願

致シマス

○殖田政府委員 只今ノ御話デ分リマシタガ、實ハ内地デモ生計費ノ調査ガ十分出來テ居リマセス、況ヤ朝鮮デハ之ヲ的確ニ致シマス材料ガ甚ダ乏シイノデアリマス、デアリマスカラ、御趣旨ハ大抵分リマシタノデ、成ベク生産消費其他ノ數字ヲ集メマシテ、御手許ニ差上ゲタイト思ヒマスガ、今御話ノ生計費ト米價ト睨ミ合フ立派ナ表ガ出來ルヤラ甚ダ疑問ニ考ヘテ居リマス、ソレ程ノモノデナク、成ベク御趣旨ノ在ル所ニ副フヤウナ程度ノモノヲ出サシテ戴イテ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス

○東郷委員 序ニモウ少シ御願致シテ置キマスガ、先程來御願致シテ置キマシタモノ以外ニデモ、此委員會ニ於テ審議ノ上ニ必要ナ色々ノ材料ガアルダラウト思ヒマスガ、アリマシタラ成ベク餘計頂戴シタイ、殊ニ植民地關係デスカラ拓務當局ニ御願致シテ置キマス、朝鮮ナリ臺灣ナリノ農業ノ一般狀態ナリ、産業ノ狀態ナリ、或ハ生活ノ色々ノ問題ナリ、サウ云フモノヲ吾々が調ベル上ニ於テ參考ニナルヤウナ、印刷物ナリ、若クハ謄寫刷ナリ、何デモ宜ウゴザイマスガ、アリマシタラ出來ルダケ多ク御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○殖田政府委員 サウ致シマス只今東郷委員ノ御話ノモノヲ成ベク廣汎ニ纏メマスガ、原サンノ御依頼ノモノモ一緒ニ纏メマシテモ宜シウゴザイマスカ

○石黒政府委員 一寸速記ヲ止メテ……

○西村委員長 速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○西村委員長 ソレカラ御承知ノ通り町田農林大臣ハ豫算總會ノ方ニ出席サレテ居リマスノデ、暫クノ間此方ニ御出席ガムヅカシイノデアリマスガ、他ノ政府委員ガ御出席ニナツテ居リマスカラ、農林大臣ノ質問ハ保留シテ置イテ、政府委員ニ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス

○胎中委員 最初ニ申上ゲマシタ通り、今日ハ農林大臣ノ説明ヲ聽イタダケデ、是デ散會スルヤウニ御願シタイト思ヒマス

○西村委員長 今胎中サンノ御發議デアリマスガ、大臣ガ此處ニ出ラレヌケレバ、本日ハ此程度デ散會シテハドウカト云フコトデアリマスガ、ドウデアリマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○西村委員長 ソレデハ此程度デ散會致シマス、尙ホ申上ゲマスガ、次回ハ、明日明後日ハ豫算ノ分科會ガ續クサウ

デアリマスカラ、サウスルト一寸豫定ガ仕兼ネマスノデ、何レ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス
午後二時三十分散會